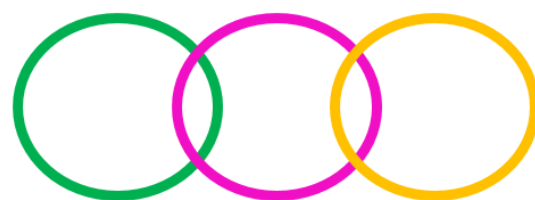


学習系・校務系データの 一体感を持った連携による 学校教育の質の向上を目指して



愛媛県西条市



実証校における課題・ニーズ



個別指導に活用したい！

学校にはたくさんのデータが散在。子どもたちの学習履歴も前任から引き継がれず、連続性もないね。双方連携したデータをいろいろ蓄積し、わかりやすく可視化してくれれば、電子カルテのように個別指導に活用できるのだが。（学級担任談）



学級・学校経営に活用したい！

校務情報・学習情報が一元的に可視化・分析できれば、教師らは自分の学級の状況や傾向をわかりやすく把握でき、気づきを与えることが容易に実現するのでは。私たち管理職も、本校の状況が即座に可視化・分析できれば、学校経営にも効果的に役立てることができるのではないかと。（校長談）



市施策に活用したい！

市内全校の校務情報・学習情報が一元的・リアルタイムに可視化できれば、学校にも的確かつ迅速に指導助言できる。グラフ化？いいね。次の一手として、市教委が市長に提案する際も、エビデンスに基づく説得材料になるよね。（指導主事談）



重複管理を解消して！

児童・生徒情報が校務系と学習系の双方に重複して存在しているので、年度更新時や児童生徒の転入があった際に大変面倒。もしもこんな手間がなくなると、私たち教員の負担軽減にも繋がるね。（教務主任【学校CIO補佐】談）



出欠席処理を自動化したい！

担任の先生が健康観察カードに手書きしてくれたものを、後でまとめて保健室で入力するのが私たち養護教諭の日課。担任の先生たちがタブレット持って出欠席をとり、それがリアルタイムで校務支援システムに反映されることなんてことできるかなあ？（養護教諭談）



ログインが複雑！

いろいろな校務系・学習系のシステムを使うけど、いつもIDやパスワードを求められて面倒だし、よくパスワード忘れる。セキュリティは大切だけど、ほかにいい方法はないの？今流行りの生体認証ってどうなの？（教師談）

… and more

主な取組内容

児童生徒カルテ

学習履歴等を効果的に集計・分析することで、エビデンスに基づいた個別指導を実現

クラスカルテ

児童生徒の授業等の意識、またその変容を可視化することで、授業計画・学級経営・学校経営への反映を実現

自治体カルテ

ICTの活用状況の俯瞰及び市内全体の各種状況把握により、エビデンスに基づいた教育施策の立案を実現

活用事例ポータル

ICTを活用した授業実践事例や教材を蓄積・共有することで、指導力の向上、好事例等の伝承の仕組みを構築

校務支援データ

データ連携

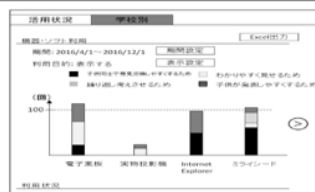
学習ソフトデータ

SSO連携

エビデンスツール（学習＋校務データ一元管理）

活用ログ

活用回数×活用機器×活用目的
→ログ取得による自動集計・数値化



各学校・クラス単位での活用実態把握

振り返りアンケート

・学びの成果を引き出す「アンケート」
(授業の状況・成果の見える化)

学習ソフト使用授業

授業振り返りアンケート（先生・子供）

- ◆児童生徒自身の授業振り返り効果
→学習内容の再整理・定着の強化
 - ◆授業結果の可視化→成果の“見える化”
- ※自治体・学校独自のアンケート登録・自動集計も可能

自治体、学校、クラス単位で「カルテ」として提供
→教育施策の立案・授業向上の手立てとして活用

カルテを通じた教育活動（授業・教材）履歴の「蓄積・共有サイト」を共有
→本事業を通じた具体的実践事例をエビデンス化

出欠席集計の自動化

教員用タブレットで出欠席をリアルタイムに入力することでさらなる効率化と迅速な全体把握を実現

グループウェアの発展的活用

次世代にふさわしいポータル画面を構築することで、一体感ある理想的な情報共有のあり方を目指す

教職員の負担軽減

校務の効率化、テレワークシステム等により、教職員の負担軽減、業務改善、ワークライフバランスの確立を図る

理想的なクラウド活用

セキュリティ強化、コスト削減、生体認証等によるスマートなクラウドの活用を図り、全ての利用者の満足度を向上

データ連携イメージ

校務系システム

～教員の業務負担軽減と校務の良質化を実現～

- ・児童生徒名簿情報
- ・教職員情報
- ・生徒指導情報
- ・成績情報
- ・出欠情報



中間サーバ

～データ連携の標準化を検討～



データ送受信

データ送受信

学習系システム

～新たな学び×ICTで資質・能力を育成～

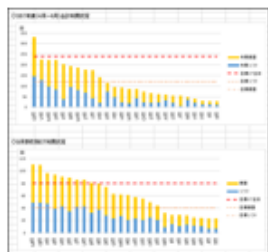
- ・授業支援システム
- ・協働学習支援ツール
- ・デジタルドリルシステム
- ・授業後振り返りデータ
- ・活用ログ



スマートスクール・プラットフォーム ～ICTの日常化で見える化を実現～

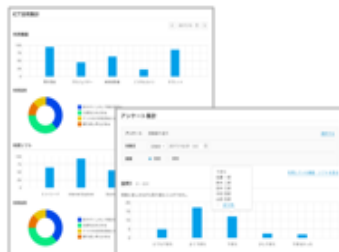
1. 自治体カルテ

自治体内の学校ごとの活用状況を可視化し、**事業の成果をエビデンスとして、教育施策へ反映。**



2. クラスカルテ

ICT活用を通じた児童生徒の意識の変容を可視化し、**エビデンスに基づく学級経営につなげる。**



3. 児童生徒カルテ

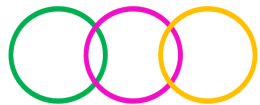
学習系システムの学習履歴と校務データを一元的に管理し、**エビデンスに基づく個別生徒指導につなげる。**



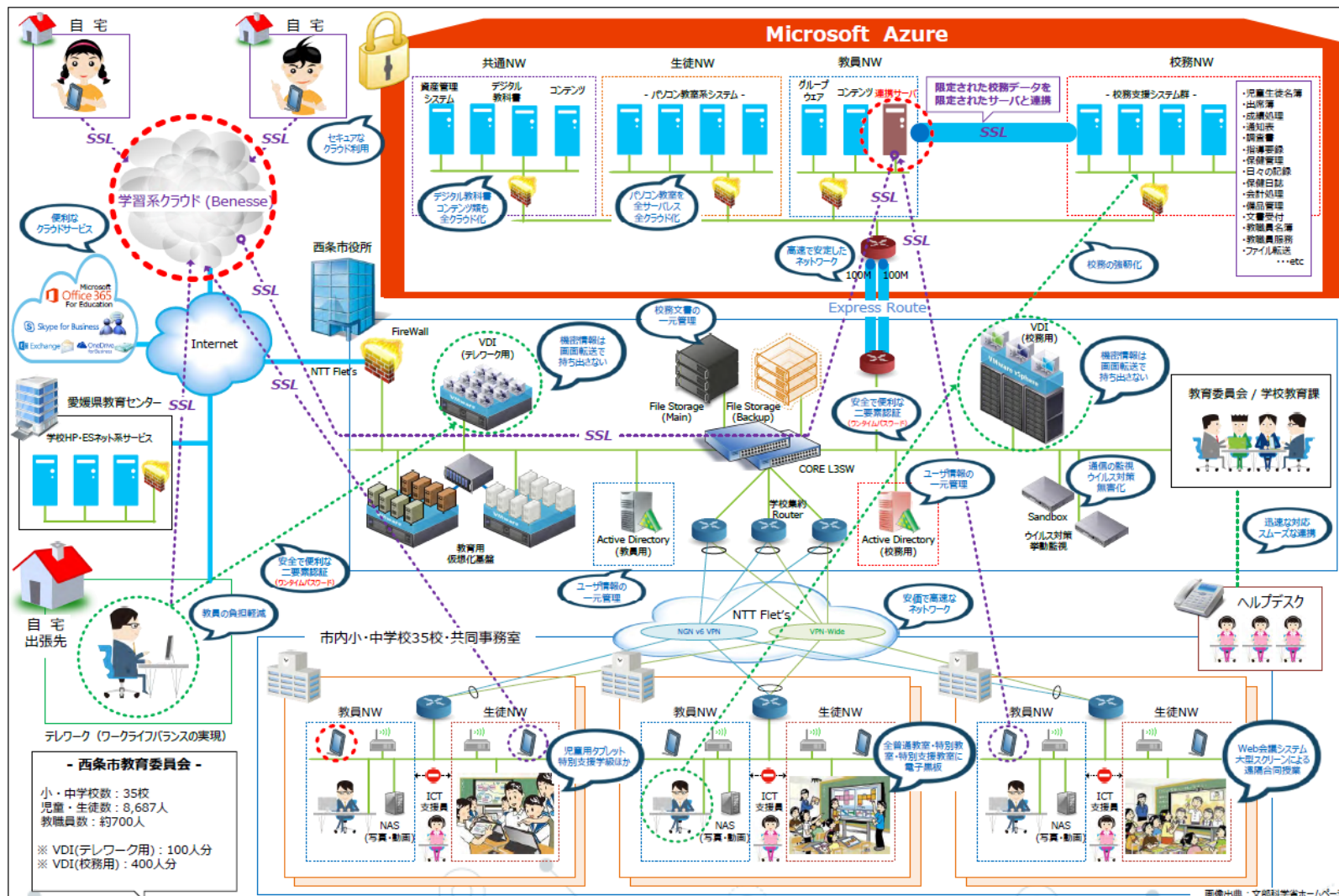
4. 指導履歴DB

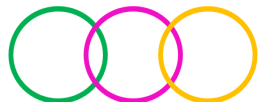
指導事例の蓄積・共有を行うことで、**指導ノウハウの伝承を実現する。**





ネットワーク全体構成図





実施スケジュール



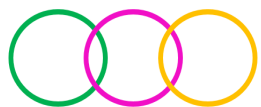
P 予算化・導入テスト・契約手続

D 機器導入～初期システム構築～実証開始

C フィードバック・見直し

1年目におけるPDCAサイクル

A 是正措置・次年度に反映



「スマートスクール 連携プラットフォーム」 構築ロードマップ



連携項目追加/最適化/GUIブラッシュアップ/相互連携へ